

看護であることを考え続け実践できる力

期卒業 能力とするに	人間関係能力		看護実践能力		看護の探究	連携・協働・推進	専門職業人としての倫理観
	人間を理解する領域	関係を深める領域	看護実践のための 知を身につける領域	看護実践のための 技を身につける領域	看護を創造し探究する領域	連携・協働・推進を学ぶ領域	専門職業人としての 倫理観を深める領域
4 年 次						職場適応統合看護実習	
						国際看護	
				健康段階別看護論実習Ⅲ（終末期・慢性期）	テーマ別看護実習	災害看護	
	教育学	人間関係論Ⅳ		発達看護論実習Ⅲ（母子②） 地域・在宅看護論実習Ⅱ 看護援助論統合演習Ⅱ	研究の実際 ナラティブ応用看護論演習 ナラティブⅣ	医療安全 看護管理 保健福祉の動向と法規 社会福祉論	医療・看護倫理
3 年 次			健康段階別看護論Ⅶ（終末期）				
		日本の文化と芸術	健康段階別看護論Ⅵ（急性期②周手術期）	健康段階別看護論実習Ⅱ（急性期・周手術期）			
	保健行動科学	手話	健康段階別看護論Ⅴ（急性期①クリティカル）	健康段階別看護論実習Ⅰ（回復期・慢性期）			
	運動生理学 哲学	看護につなげる英会話 人間関係論Ⅲ	発達看護論Ⅹ（リプロダクティブ・ヘルス③） 発達看護論Ⅸ（リプロダクティブ・ヘルス②） 地域・在宅看護論Ⅳ	発達看護論実習Ⅱ（母子①） 地域・在宅看護論実習Ⅰ 看護援助論統合演習Ⅰ	研究方法論 ナラティブⅢ	チーム医療連携 地域密着健康教育	キャリア教育 情報リテラシーⅡ
2 年 次			健康段階別看護論Ⅳ（慢性期②）				
			健康段階別看護論Ⅲ（慢性期①）				
			健康段階別看護論Ⅱ（回復期）				
			健康段階別看護論Ⅰ（概論）				
			発達看護論Ⅷ（リプロダクティブ・ヘルス①）				
			発達看護論Ⅶ（子どもと家族③）				
			発達看護論Ⅵ（子どもと家族②）				
			発達看護論Ⅳ（老年②）				
			精神看護学Ⅲ				
			地域・在宅看護論Ⅲ				
			地域・在宅看護論Ⅱ				
			看護援助論Ⅱ（症状アセスメントと看護）				
			薬理学				
			疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ				
家族関係論 社会学	コミュニケーションリテラシーⅡ 人間関係論Ⅱ	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ	発達看護論実習Ⅰ（成人・老年） こころを理解する実習 看護援助論実習 看護技術論Ⅴ（治療援助）	ナラティブⅡ ケアリング論			
1 年 次			発達看護論Ⅴ（子どもと家族①）				
			発達看護論Ⅲ（老年①）				
			発達看護論Ⅱ（成人）				
			発達看護論Ⅰ（概論）				
			地域・在宅看護論Ⅰ				
			精神看護学Ⅱ				
			精神看護学Ⅰ				
			看護援助論Ⅰ（対象理解と看護）				
	微生物学		病気のメカニズム				
	栄養学		看護につなげる形態機能学	看護の対象を理解する実習			
	生化学		形態機能学Ⅲ	看護の対象と場を知る実習			
生命の法則	コミュニケーションリテラシーⅠ	形態機能学Ⅱ	看護技術論Ⅳ（生活援助②）				
生涯発達論	日本語表現	形態機能学Ⅰ	看護技術論Ⅲ（生活援助①）				
心理学	英語	看護学概論	看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント）			情報リテラシーⅠ	
論理学	人間関係論Ⅰ	看護学原論	看護技術論Ⅰ（援助的人間関係）	ナラティブⅠ		倫理学	

■知と技が統合される領域

深く人間を理解する力・確かな人間関係能力